

部局名	教育委員会	所属名	保健体育課	所属長名	三間 芳弘	電 話	481-0303
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3409		事務事業名称	中学校保健事業						短縮コード	経常	3409	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費		
区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		教育基本法，学校保健法，独立行政法人日本スポーツ振興センター法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
・昭和33年 学校教育法・学校保健法の施行により。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 ・生徒を取り巻く家庭・地域・社会の大きな変容により疾病・傷害の多様化や法改正に対して速やかな対応が求められている。 ・生徒数の増加が見込まれており，今後ますます負担が大きくなる。				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして							
					大項目（節）	01	学校教育							
					中 項 目	02	義務教育							
					小項目（施策）	03	健康・安全の確保							
					細 項 目	02	保健教育の充実							
実施計画の計画事業														
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市内公立中学校全生徒 市内公立中学校									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： ・医師・歯科医師による生徒に対する定期及び臨時の健康診断，薬剤師による中学校の各種衛生検査の実施。 ・日本スポーツ振興センターへの加入及び， 支払請求・給付業務。									
	※平成19年度に計画していること： ・18年度と同じ									
意図 （何を狙っているのか）	・生徒の健康管理を充実させ，健康の保持増進及び健康教育の充実を図る。 ・学校環境を充実させ，生徒が快適に学校生活を過ごすことができる。 ・生徒が自分の健康・安全に関心を持ち「自分の体は自分で守る」という意識を育て，基礎体力の向上を図る。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	17年度	18年度		19年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	市内公立中学校生徒数	人	4,188	4,168	4,235	4,389			
	指標2	健康診断受診生徒数	人	4,045	4,168	4,079	4,389			
	指標3	独立行政法人日本スポーツ振興センター対象生徒数	人	4,186	4,168	4,235	4,389			
活動指標	指標1	健康診断受診生徒数	人	4,159	4,168	4,143	4,389			
	指標2	内科検診執務回数	回	60	69	55	69			
	指標3	独立行政法人日本スポーツ振興センター加入数	人	4,186	4,168	4,235	4,389			
成果指標	指標1	受診率（健康診断受診生徒数／市内公立中学校生徒数）	%	99.3075	100	97.83	100			
	指標2	1回あたりの受診生徒数（健康診断受診生徒数/内科検診執	人	67.42	60.4057	74.16	63.6			
	指標3	加入率（独立行政法人日本スポーツ振興センター加入数/生	%	100	100	100	100			
上位成果指標	指標1									
	指標2									
	指標3									

コード	3409	事務事業名称	中学校保健事業				所属名	保健体育課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			今後は、現状のまま継続はするものの、さらに事業の有効性及び効率性を追求していきたい。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			生徒の健康の保持増進のための事業であるため,コスト, 成果とも不変である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
・保護者・学校関係者・生徒は、健康の保持増進について関心が高まってきている。また、生徒の感染症等のまん延防止に関する要望も多い。									

所属長コメント	生徒に対する健康の保持増進，疾病の早期発見，学校管理下における安全の確保が図られている。								
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									